

営農情報（作況情報：4月14日調査）

令和5年4月21日

第4号

【秋まき小麦（きたほなみ）】

○管内作況値

地域名	草丈 cm	茎数 本/m ²	備 考
管内平均 (管内作況値)	11.1	1,053.3	下記参照

管内の圃場では茎数1,000本/m²を超えている圃場もあり、これから起生期追肥を実施される方については、茎数1,000本/m²を超えている場合、起生期追肥を省略し、分けつの抑制に努めましょう。

また、「赤さび病」の発生も微少ですが確認されているため、罹病進度に注視しながら防除タイミングを逃さないようにしましょう。

○各地区定点調査結果

地域名	草丈 cm	茎数 本/m ²
光珠内	11.2	1,192
岩 峰	11.3	936
上美唄	10.9	1,032

○その他定点調査結果

地域名	草丈 cm	茎数 本/m ²
茎数多 (中小屋)	14.5	2,088
茎数少 (豊葎)	11.3	684

○秋まき小麦（きたほなみ）の起生期追肥の目安について（再送）

茎数1,000本/m²以上は起生期追肥はしない！

3月31日の「営農情報」にて起生期追肥の情報をお送りしておりますが、まだ、追肥を実施されていない方は、下表を参考にいただき、茎数に応じて追肥を行いましょう。

（※起生期の追肥を行った方は、再度行う必要はありません。）

起生期茎数 (本/m ²)	窒素追肥量 (kg/10a)	
	起生期	幼穂形成期
1,000本以上	0	6
800~1,000本	2	4
800本未満	6	4

JAみねのぶ営農推進協議会
TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803